

# 農空間ふれあい体験

## 「近くでスロースロースライフ」

さわやかな秋風に肌をなでられ、ふかふかした田んぼの土の感触に、癒やされてみませんか？

11月9日、広大な農地が一般開放され、自由な遊びのワンダーランドに変身する。都市農業のメッカ・南農園での「農空間ふれあい体験」は、もみ殻の山、農機具等の展示など様々なイベントを通して、農業を体感しようという試みだ。

内容については、南農園、株式会社ほぷら、摂南大学の学生や地域の人



ほぷらと南農園



介護付有料老人ホームほぷら

しながら、参加を促し、祭りを盛り上げる地域の方たち。

介護付有料老人ホームほぷらでは、南農園の新鮮な野菜やお米を採り入れ、入居者の方々の地産地消の安心安全な食を支え、「ホームの入居者様やご家族様にも、地域との交流を楽しんでもらえるように、会社全体で参加しています」と話す。

が、特に代表者は設けずに、月一回、それぞれの仕事や学業を終えた午後6時から集まり、南農園と隣接している介護付有料老人ホームほぷらで、話し合いを進めてきた。ポプリの香り袋ワークショップや食べものの模擬店、ゲームブースなどの各所をスタンプラリーで巡る計画だ。田んぼの中でのステージでのライブで学生たちは、バンドの手配や委員会運営で、地域とのつながりを持つことの大切さを実体験から学ぶ。地域の学校への協力依頼や宣伝を

「地域と共にある会社」として歩んでいる。世代や立場を超えた人々が一体となり、「農空間ふれあい体験」構想は生まれた。

が、特に代表者は設けずに、月一回、それぞれの仕事や学業を終えた午後6時から集まり、南農園と隣接している介護付有料老人ホームほぷらで、話し合いを進めてきた。ポプリの香り袋ワークショップや食べものの模擬店、ゲームブースなどの各所をスタンプラリーで巡る計画だ。田んぼの中でのステージでのライブで学生たちは、バンドの手配や委員会運営で、地域とのつながりを持つことの大切さを実体験から学ぶ。地域の学校への協力依頼や宣伝を

日時:11月9日(土)9:30~14:00

スタンプラリー参加費:1人100円

場所:南農園(成田南町20-35)介護付有料老人ホームほぷら(寝屋川市三井が丘1丁目13-1)

※荒天などにより予定が変更される場合あり。

※詳しくは(株)ほぷらのホームページを参照してください。

※会場に駐車場はありません。公共交通機関または自転車・バイク等にてお越しください。